

4. 庄内西小学校PTAへの「魅力ある学校づくり構想」の説明会・質疑応答（概要）

○日 時：平成28年（2016年）2月27日（土）12時～

○場 所：庄内西小学校 つどいの部屋

質問・意見等	豊中市からの回答
<p>先日の説明会にも参加した。庄内地域が抱えている課題は大きいので、話が進んだことはとても良いことだと思っている。ただ、その後地域の方々との話の中で、庄内西小学校は今後どのようなようになっていくのかという不安の声も出た。この庄内西小学校の土地は、「ここに小学校を作ってほしい」と地域の方から提供された土地だと聞いた。そのため、学校以外の目的に土地活用されることは本意ではないとの声もある。今後、検討を進めるにあたり、こういった地域の声にも配慮していただきたい。また、北部は千里ニュータウンとして計画されて学校が配置されている。しかし、庄内地域は、そういうものではないため、分割校が存在している。子どもたちにとってより良い教育環境を整備するという意味では、庄内地域に見合った形にしていただきたい。他市事例等を参考にするのは良いが、庄内地域の実状を見て、地域の方々の話を聞き、無理な意見もあろうかと思うが、それも意見のひとつとして、聞き入れていただいた上で、進めてほしい。今回の学校再編で一番影響を受けるのは子どもたちである。子どもたちに良くない影響が出てしまうことは地域の方々も望んでいない。庄本と大島と洲倒止は以前仲が悪かったが、小学校ができ、コミュニティーが形成されお互い理解できた経緯もある。今回の再編により、この関係が崩れてしまつては困る。そういったことも踏まえてひとつの案に絞っていただきたいと思っている。</p>	<p>学校には、それぞれの歴史があることは認識しています。今回の学校再編は「6 小学校、3 中学校をいったんすべて閉校し、庄内地域子どもたちにとっても、地域にとっても一番良い学校を新たに作ろう」という前提で、この議論を進めてきました。学校の再編は、子どもたちに大きな影響を与えますが、教育委員会といたしましては、子どもたちが一番メリットを享受できる学校にしたいと思っています。そのことが地域の発展につながるものと考えています。各学校の歴史を踏まえながら、それをさらに高めていける庄内地域の学校づくりにしていきたいと思っています。ぜひ、今後も貴重なご意見をいただきたいと考えています。また、庄内西小学校を始め、学校跡地利用については、一切決まっていません。地域の皆さんに育てていただいた、あるいは共に築いてきた学校の歴史や関係性などを無駄にすることがないように、地域の方々のご意見をお伺いしながら、豊中市として最善の活用方法を検討していきたいと考えています。</p>